

スクラム

～立志・挑戦・感動～

浮羽中学校学校通信

第3号(4月19日発行)

文責 校長 高倉 満

「新友」から「親友」へ ～友だちとのかかわりを深めよう～

中学校に入学して「親友」と呼べる友達ができたとします。もちろん一年生はこれからですが・・・あなたは「あの人と親友だ」と言うとき、何を基準にして「親友」だと言っていますか。「親友」の条件は何か？それはお互いを高め合っていける人間関係かどうかだと思います。今、仲が良いと思っている人のことを頭に思い浮かべながら、友達との関係を見つめ直してください。「私たちはなれ合っているだけではないだろうか？」

「なれ合い」とは、実に怖いことです。相手の考えや行動がおかしいと感じても、指摘すると相手が怒ってしまうから、自分が嫌われるから、厳しいことを言わずにお互いつき合っているだけ。自分の本心を言うと、どう思われるか分からないから、ごまかしてつき合っているだけ。嫌われるのが怖いから思ったことが言えないような友達関係は、決して「親友」とは言いません。自分が苦しいとき、黙ってそばにいてくれる人は素晴らしい友達ですが、自分の中にある弱さや間違いをきちんと教えてくれる人こそ、本当の親友だと思います。自分の都合のよい人を中心に友達を選んでしまうようにはなってほしくないと思います。友達が離れていくのが怖くて、その人が悪いことをしていても黙っている。言いたいことも言わなかった。そんな人間が集まった集団にはなってほしくないと思います。誰一人やらなくても、自分だけでも正しいことをする勇気がある。多くの人がやっても、正しくないことなら、自分一人になってもやらない勇気がある。こんな人こそ親友にふさわしいと思うし、そんな人になってもほしいと思います。

一生懸命に授業に頑張る、掃除は時間いっぱい頑張る、部活に頑張る、友だちに優しい声をかける、そんな友達の姿もたくさんあります。浮羽中の当たり前が確実に変わってきていると感じています。あなたは、そんな頑張る友達と一緒にいますか。浮羽中のみんなが目標を高くもち、全員が笑顔で生活していける、そんな集団になってもほしいと思います。

頑張ろうとする心をもとう 成長するということは

今の自分のどこかを変えるということです。

何かを変えようとしている人

今のその気持ちを大切にしてください。

少しずつ前向きに

自分を変えようと努力を始めた人

そんな友達があなたの身近にいませんか？

その友達と一緒に

あなたもガンバル

そんな浮羽中になっとう。



入学式の三年生合唱！

凜とした姿に素晴らしいハーモニー。会場の来賓の方や保護者の方からたくさん褒めていただきました。リーダー合唱を通し、歌う文化が浮羽中の伝統になってきました。次は、リーダー合唱をPTA総会で披露します。子ども達の成長を見ていただけたらと思います。

